

## 《お知らせとお願い》

### I. 学術集会参加者の方へ

1. 会場：タワーホール船堀  
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1  
電話番号：03-5676-2211
2. 受付：平成30年(2018年)9月28日(金) 8時30分から17時00分  
平成30年(2018年)9月29日(土) 8時30分から13時00分  
5階大ホール前総合受付で行います。  
タワーホール船堀の開場時間は8時30分です。
3. 前登録：前登録された方へは、事前に名札用紙(領収書、専門医研修単位と兼用)を送付いたします。所属と氏名をご記入の上、ホルダーに入れて着用し直接会場にお入りください。受付での参加手続き等は不要です。
4. 当日受付：記名機の参加申込書に必要事項をご記入の上、参加費10,000円を添えて当日受付にて受付をお願いします。名札用紙(領収書、専門医研修単位と兼用)をお渡しますので、所属と氏名をご記入の上、着用し会場にお入りください。
5. 抄録集：この抄録集を各自でご持参ください。当日受付において1冊1,000円にて販売いたします。
6. ランチョンセミナー(数に限りがあります)  
9月28日(金)：12時10分から13時10分  
瑞雲(Z会場)、平安(H会場)、福寿(F会場)  
9月29日(土)：12時10分から13時10分  
瑞雲(Z会場)、平安(H会場)  
また当日、下記時間帯から5階大ホール前総合受付で整理券を配布いたします。  
9月28日(金) 8時30分から  
9月29日(土) 8時30分から
7. 総会：第44回総会は第1日目9月28日(金)13時20分より、大ホールにて行います。会員の方はご出席ください。
8. 理事会・評議員会：  
学会前日の9月27日(木)下記日程で開催致します。  
理事会 17時00分～ 4階 特別会議室  
評議員会 18時00分～ 4階 研修室
9. 懇親会：学会1日目9月28日(金)18時00分より2階 福寿+桃源にて行います。(懇親会費5,000円)。準備の都合上、参加ご希望の方は、前登録時にお申し込み下さい。事前申し込みをされなかった方は、当日会場前受付にてお申し込みください。人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。
10. クローク：2階(蓬莱)の前にクロークを設置しています。  
9月28日(金) 8時30分～20時30分(懇親会終了後)  
9月29日(土) 8時30分～16時30分(閉会式終了後)
11. 日本重症心身障害学会年会費：  
平成30年度年会費(5,000円)未納の会員は学会本部事務局受付にて納入してください。  
なお、当日も入会を受け付けております。会員でない方は、ぜひご入会ください。
12. 専門医研修単位など：
  - ・日本小児神経学会専門医研修単位として、学会参加2単位、学会発表(演者)3単位、(連名)1単位、合計上限5単位
  - ・日本小児科学会Ⅲ小児科領域 対象講習一つにつき1単位 P171を参照  
対象講習(特別講演・教育講演1・2・3、教育セミナー1・2・3・4)最大6単位
  - ・日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定制度単位として、学会参加10単位、
  - ・日本重症心身障害福祉協会認定 重症心身障害看護師研修単位として学会参加3ポ

イント、学会発表（演者）10ポイント、発表共同研究者2ポイント、座長参加5ポイント

- ・専門理学療法士ならびに認定理学療法士研修単位として、学会参加10ポイント、一般発表（筆頭演者）5ポイント、シンポジウム（演者）10ポイント、教育講演（講師）10ポイント、特別講演（講師）10ポイント
- ・日本語聴覚士協会生涯学習プログラム単位として、学会参加1単位、学会発表（演者）1単位

13. 会場での呼び出しは原則として行いません。総合案内の掲示板にご留意ください。

## II. 座長の先生方へ

1. 当日会場にいらしたら、5階大ホール前総合受付の座長受付にお越しください。
2. 担当していただくセッション開始予定時刻の20分前までに次座長席にお着き下さい。
3. 進行は、座長に一任いたします。時間厳守の上、発表者、参加者全員にとって有意義な発表となるよう、活発な議論を引き出して下さいますようお願いいたします。

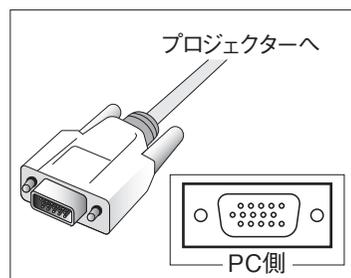
## III. 演者の方へのお願い(口演発表・ポスター展示)

対象者を特定し得る情報を記載しないように、十分ご注意ください。個人を特定し得る情報には、イニシャル、カルテ番号、生年月日、発症日などが含まれます。

発表内容に関して必要な場合、所属施設における倫理審査やCOIの有無について発表データに記載をお願いします。

## 口演発表される方へ

1. 発表時間は6分、質疑応答3分です。5分で黄色ランプ、6分で赤色ランプを表示します。時間厳守をお願いいたします。
2. 発表はPC発表といたします。USBメモリーに発表データを保存してお持ちください。発表データは、「演題番号+ご自身のお名前」をつけたフォルダの中に保存してください。このフォルダの中には、発表に使用するPowerPointファイル（動画ファイルがある場合は動画ファイルも含む）以外のデータは入れないでください。映写は一面です。※バックアップとして別のUSBメモリーをお持ちください。
3. 会場およびPC受付には、OSWindows7のPCを用意してあります。対応アプリケーションソフトは、MicrosoftPowerPoint2010、2013、2016です。
4. 動画の使用を希望する場合は、WindowsMediaPlayer（WMV形式を推奨いたします）で再生できることをご確認ください。動画ファイルも必ずUSBメモリーに保存してお持ちください。
5. 発表データは、作成したパソコン以外のパソコンで問題なく表示・再生できるかどうかを事前に確認してください。
6. パソコンをお持ちいただく場合、パソコンの機種、OSおよびアプリケーションの種類は問いません。Macintoshをご使用の場合には、ご自身のパソコンをご持参ください。会場のプロジェクターへは一般的な外部出力端子（mini D-sub15ピン）での接続となります。Macintoshや小型パソコンではRGB変換コネクタを必要とする機種がありますので、mini D-sub15ピンへの変換コネクタを忘れずにご持参ください。ACアダプターも必ずご持参ください。また、念のためUSBメモリにてバックアップデータをご持参ください。
7. 発表の際は、演題に設置しておりますモニターを見ながら操作用マウスを使って、演者ご自身で操作を行ってください。
8. 発表者は発表予定時刻の1時間前までにPC発表用のUSBメモリーをPC受付へお持ちください。（早朝の発表者は、発表の20分までに受付を済ませてください。また前日の受付も可能です）。PC受付にて、画面の確認をお願いいたします。特に、動画を使用される方は、動作の確認をお願いいたします。



〔mini D-sub 15ピン〕コネクタ形状

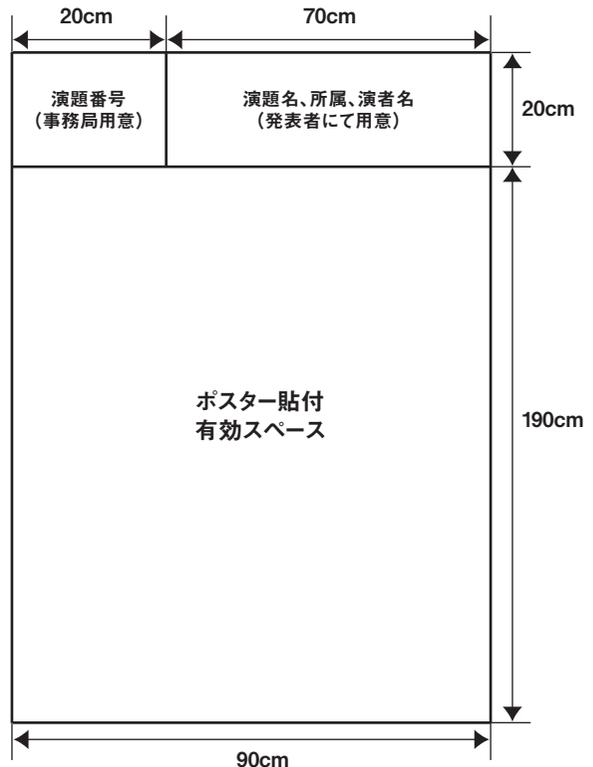
- 発表者はセッション開始 15 分前までに会場にお越しください。次演者席での待機をお願いいたします。
- PC 受付では、お持ちいただいた USB メモリー内のデータのみをお預かりし、同データは学会終了後、事務局で責任をもって消去いたします。

### 【発表データ作成上の注意事項】

発表用の PowerPoint データの作成の際は聴衆が見やすいように、24 ポイント以上のなるべく大きなポイントの文字を使用し、ブルー系のバックに赤文字の使用を控えるなど配色も考慮してください。

### ポスター発表される方へ

- 発表時間は 4 分以内、質疑応答 2 分です。4 分で予鈴、6 分で本鈴を鳴らします。発表後の質疑応答を十分に行うために、発表は要点を手短かに説明し、時間厳守をお願いいたします。
- ポスターは下記の日時にて貼付・撤去してください。ポスターは 2 日間継続して展示いたします。  
貼付：第 1 日目（9 月 28 日）9 時 30 分～12 時 00 分  
撤去：第 2 日目（9 月 29 日）14 時 00 分～15 時 00 分
- 発表者はセッション開始 15 分前までに会場にお越しください。ご自分のポスターの前での待機をお願いいたします。
- パネル：有効スペースは横 90 cm、縦 190 cm です(右図参照してください)。
- 演題番号は事務局で用意し、パネル左端に貼ってあります。
- 演題名、所属、演者名表示は各自ご用意ください。
- 押しピン(画鋏)等は会場に準備してあります。



## IV. 事務局

〒135-0063

東京都江東区有明三丁目 6 番地 11

TFT ビル東館 9 階

【第 44 回日本重症心身障害学会学術集会 大会運営担当】

株式会社プロコムインターナショナル

電話 050-3611-2716 ファックス 03-5520-8820

E-mail : smid44@procomu.jp

## V. 抄録の標題、文章について

提出いただきました演題抄録の標題、文章につきまして、本抄録特集号では、本学会雑誌の投稿規定などにより、用語や表記を一部修正させていただいております。(例①:「重症児」→「重症心身障害児」。例②: 薬剤名の略語を一般名で表記。) また、文章でわかりにくい部分は、理解しやすいように一部修正させていただきました。できるだけ演者の方に確認の上で修正しておりますが、問題がないと考えられる場合は確認なしに修正している場合もございます。全抄録についての学会誌編集委員会からのチェックと意見も踏まえて、学術大会会長の責任で修正させていただいております。ご了解いただきますよう、お願いいたします。